



令和4年11月18日

大仙市議会議長  
後藤 健 様

陳情者  
団体名 秋田県商工団体連合会  
代表 会長 小玉 正憲  
住所 秋田市中通7丁目2-21  
電話 018-835-8026

「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を  
政府に送付することを求める陳情書

〔陳情趣旨〕

コロナ禍や緊急な円安、物価上昇、ウクライナ危機が日本経済に影響を与える中、2023年10月からインボイス制度(適格請求書等保存方式)が実施されようとしています。

インボイス制度が実施されれば、地域経済を担う中小業者、農業者やフリーランス、シルバー人材センターなど多くの事業者にとって消費税負担を強いることとなります。また、消費税の免税業者が商取引から排除されるという重大な問題があります。

インボイス制度は、コロナ禍から再起をはかる事業者に重い足かせとなります。また財務省が試算するように実施されれば、新たに2480億円の消費税収が増え、これは全て消費者の負担となります。

インボイス制度については、多くの業界団体や税理士団体なども「中止」「凍結」を求めており、緊急策として実施の延期を求めます。

以上の趣旨から下記事項について陳情します。

〔陳情事項〕

- 一、 消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に提出していただきたい

